

大使館からのお知らせ

【注意喚起】“トゥリアルバ火山の噴火”に関する情報をお届けいたします。

10月29日（水）午後11時頃、カルタゴ県トゥリアルバ市にあるトゥリアルバ火山が噴火し、現時点も灰やガスが断続的に噴出している模様です。また、今次噴火に際しては、通常より多い二酸化硫黄ガスが放出されているとみられています。降灰は、火口付近及びモラビア市、ティバス市、コロナド市、サンホセ市など18都市で確認されています。

当国国家緊急対策委員会（CNE）は、カルタゴ県の5都市（トゥリアルバ市、ヒメネス市、アルバラード市、オレアムーノ市、カルタゴセントロ市）に黄色警報（政府の自然災害警報のうち、上（赤色）から二番目に警戒が必要な状況）を発出し、当該地域の小中学校は休校しています。また、火口付近の住民は離れたところに避難しました。

火山活動を予測することは困難ですが、今回の噴火は、トゥリアルバ火山において1866年以降で最大規模の噴火とみられ、今後火山活動がさらに活発化する可能性があると考えられています。

つきましては、火山周辺地域には近づかないように注意するとともに、テレビ、ラジオからの最新情報収集に努めるようにしてください。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで